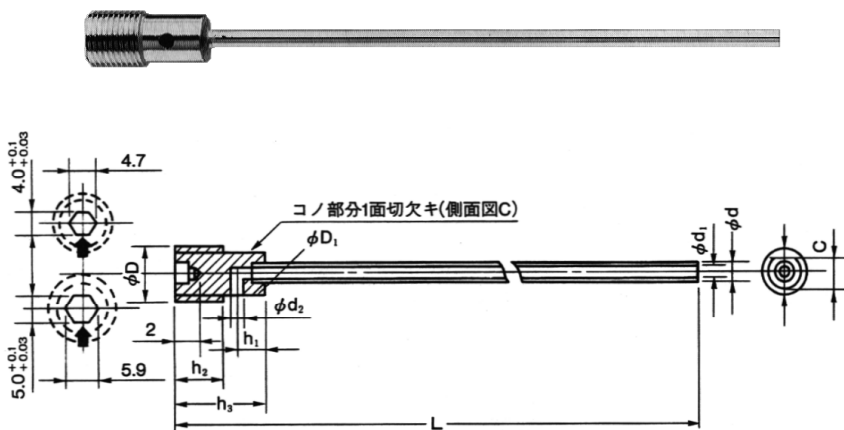




精密冷却に最適  
**金型冷却パイプ（ネジ込み式）**  
 （国内製）



パイプ部分はステンレス（SUS304）の極薄管で、冷たい水がそのままパイプ内部を通ります。パイプからあふれた水は、パイプの外側とコアの内穴の間隙を伝わってコアを冷却し、冷却パイプホルダーの切欠き部（C部）から金型の外に流出するので、冷却効果が従来の方法に比べ、非常に大きくなります。

冷却パイプのホルダー部分は、真鍮に錆止めのNi-メッキをほどこし、ろう付けしてあります。

規格表

単位：mm

型番	φd	φd1	L	φD	φD1	C	φd2	h1	h2	h3	適正水穴径
WJB	2.4	2.0	200 (300)	PF1/8	8	6.7	2.0	6.0	10	20	φ5.0
	3.1	2.6		PF1/8	8	6.7	2.6	6.0	10	20	φ6.0
	4.2	3.6		PF1/4	10	8.5	3.6	7.0	12	22	φ8.0

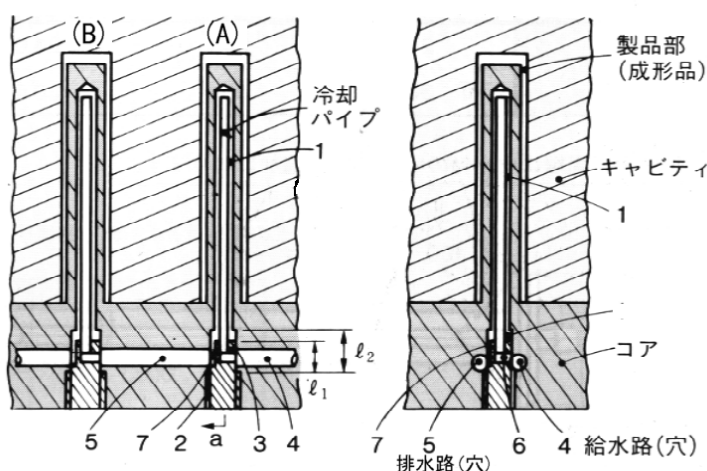
●冷却パイプ（ネジ込み式）使い方の例

コアに予め適正な径の水穴1と、冷却パイプ取付ネジ2、その先にD1部が入る穴3をあけます。3は $\ell_1$  (=10mm) より長い $\ell_2$  にして下さい。さらに給水路4と排水路5をあけます。4の中心は冷却パイプ横穴(φd2)の中心に合わせてあけて下さい。また5は冷却パイプ切欠部7の底に当たるように設けて下さい。

コアに冷却パイプを挿入したのち、冷却パイプのネジを、予めあけておいたコアのネジ部にとりつけます。このとき、冷却パイプ取付部の頭部に設けられたパイプ横穴(給水路4)の方向を示すコーキングの矢印を給水路4から排水路5の方向に合わせます。

冷却水は金型の外の給水パイプをあけることにより4→6 →冷却パイプ内→コアにあけた冷却穴1 →切欠部→排水路5と流れ、金型の外に排水されます。

複数本を利用される場合A・B……それぞれに給水路穴4から給水され、A・B……それぞれの排水は排水路穴5に排水されます。



●冷却パイプの長さ決め

ガラスの細管を切るように全周にヤスリで傷をつけて下さい。あとは手で軽く折れます。全長300mm以上の場合は1mのパイプを別途用意しております。ロウ付け部をつかえて使用して下さい。



東京都品川区東大井5-12-10 大井朝陽ビル1F  
 TEL : 03-6810-4751 FAX : 03-6810-4766  
 URL : <http://www.jtdtky.co.jp>  
 E-mail : [jtd@jtdtky.co.jp](mailto:jtd@jtdtky.co.jp)



精密冷却に最適

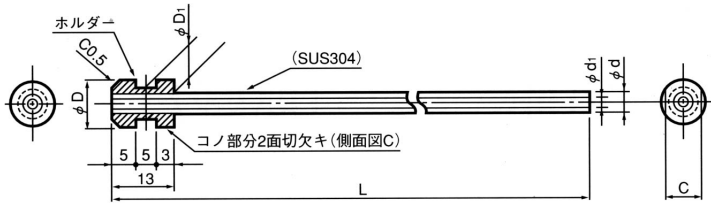
# 金型冷却パイプ (カシメ式)

世界のよい品を安く早く

(国内製)



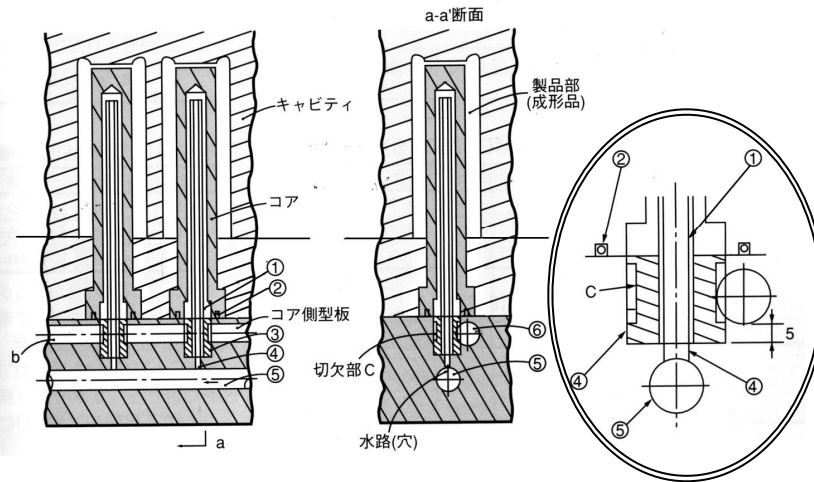
- ◆ パイプ部はステンレス (SUS304) の極薄管で、冷たい水がそのままパイプ内部を通ります。
- ◆ 内部からあふれた水は、パイプの外側とコアの内穴の間隙を伝わってコアを冷却し、ホルダーの切欠き部 (C部) から金型の外に流出するので、冷却効果が従来の方法に比べ、非常に大きくなります。
- ◆ ホルダー部分は、真鍮に錆止めのNi-メッキをほどこし、冷却パイプをろう付けしてあります。



## 規格表

単位: mm

型番	φd	φd1	L	φD	φD1	C	最適水穴径
WJA 2.4×200	2.4	2.0	200	8	6.0	6	φ5.0
WJA 3.1×200	3.1	2.6		8	6.0	6	φ6.0
WJA 4.2×200	4.2	3.6		10	8.0	8	φ8.0
WJA 2.4×300	2.4	2.0	300	8	6.0	6	φ5.0
WJA 3.1×300	3.1	2.6		8	6.0	6	φ6.0
WJA 4.2×300	4.2	3.6		10	8.0	8	φ8.0



## 取付け手順

1. コア (型板に接する部分) に予め穴①を加工し、Oリングミソ②を設けます。
2. 受け板側にホルダー穴③を設けます。
3. 受け板には給水穴④、冷却水穴⑤及び⑥を加工します。

## ※ 取付け時の注意

- ◆ 給水穴④は、冷却パイプの内径より小さくならないようにします。
- ◆ 冷却水路⑥は切欠き部 C の底 (冷却パイプ端面より 5mm) に合わせます。

## 水の流れ

冷却水路は冷却水穴⑤IN を通り、⑤ → ④ → 冷却パイプ内 → コアにあけた冷却穴 → 切欠き部 C → 冷却水穴⑥OUT の順に流れます。

冷却パイプ (ネジ込み式) も用意しております。



東京都品川区東大井5-12-10 大井朝陽ビル1F  
 TEL : 03-6810-4751 FAX : 03-6810-4766  
 URL : <http://www.jtdtky.co.jp>  
 E-mail : [jtd@jtdtky.co.jp](mailto:jtd@jtdtky.co.jp)